



自由経済と創造性

令和6年11月27日

黒田インターナショナル コンサルティング LLC

黒田 毅

統制経済は、その指示を行う。自由経済システムは、全てを貨幣に転換し、その新たな創造性と共に現実を与える。

これらは倫理的な判断と創造性という論点を現実を与えるものである。これら創造性は未来を与えるものであり、倫理的な判断は新たなルールと枠組みを提案できるものである。

これは自由が、その創造性を与え、ルールはその倫理的な社会の維持を与えることを意味するものである。

これらはビジネスが挑戦であるならば、自由という基盤は、その可能性を与えるものであり、共有のルールにおいてこれら現実がなされることは、ただし現実を与えることができる。

これらは自由主義という現実が有する、大きな進歩性であり、人々がその自覚を求められることは、それら基盤が現実を与えることなのである。新しい未来がこれら自由経済システムにおいて生み出されたことは留意すべきである。

これら自由という枠組みが競争を経て、現実を有することが自由主義である。もし競争を排除した新しい自由主義が存在するならばどうであろうか。

これらは共生と地涌という新しいルールであり、倫理的な進歩性におけるルールとともに新しい世界を提案することは可能であろうか。

これらは経済における現実からの提案なのである。すべての優秀な人材は、ビジネスにおいて自己のキャリアを希求することは真実なのである。

新しい世界という提案をビジネスの視点と現実から提案するものであり、経済とビジネスがそれを与えることは可能なのである。

市場原理から、新たな枠組みへ転換することはゼロエミッションという合意や、サーキュラエコノミーへの転換において、その経済の枠組みの転換を提案することはできるのである。